

ウィズコロナを意識した生活

1 インフルエンザを予防しよう

高齢者の接種費用の無償化や、中学生までの子どもを対象とした助成を行います。インフルエンザと新型コロナウイルス感染症が同時に流行した場合に少しでもリスクを減らすため、予防接種を受けましょう。

中学生までの子どもへの助成

- 時 10月15日(休)～令和3年1月31日(日) (医療機関の休診日を除く)
- 場 市内指定医療機関 ※医療機関については、市HPをご覧ください。
- 対 ①平成17年4月2日から20年4月1日までに生まれた人
②平成20年4月2日から令和2年6月30日までに生まれた人

助成額 1回1,000円 (①は1回、②は2回)

※この助成は今年度限りです。

※市内指定医療機関にある「刈谷市インフルエンザ予防接種費臨時助成金交付申請書」に必要事項を記入して、接種後に医療機関が設定する接種費用から市の助成額を差し引いた金額をお支払いください。

持 母子健康手帳、健康保険証、子ども医療費受給者証、接種費用

問 保健センター (子育て支援課) (☎23-8877)



高齢者への助成

※対象の希望者は、事前に医療機関に予約をしてから受けてください。

時 10月1日(休)～令和3年1月31日(日) (医療機関の休診日を除く)

場 刈谷・知立・高浜市のインフルエンザ予防接種指定医療機関

対 ▶市内在住の満65歳以上 (接種時) の希望者

▶予防接種当日満60～65歳未満の人で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する人およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人

※対象者には、事前に高齢者インフルエンザ予防接種予診票兼接種券を送付しています。転入などで予診票のない人は保健センターへお問い合わせください。

※封筒などには接種開始日が10月15日となっていますが、10月1日に変更しました。

自己負担額 無料

※例年、自己負担額は1,000円ですが、今年度に限り無料です。

他 知立・高浜市以外の市外の医療機関で接種を希望する人は、事前に保健センターへ申請が必要です。

問 保健センター (健康推進課) (☎23-8877)

2 人権を尊重しよう

毎日の生活の中で「これは人権問題ではないだろうか」と感じたり、困りごとや心配ごとがあったりしませんか。新型コロナウイルス感染症に関連する不当な差別、偏見、いじめなどの被害に遭った人からの人権相談も受け付けています。

◆名古屋法務局刈谷支局常設人権相談所

時 月～金曜日 8時30分～17時15分

※祝日、年末年始を除く

他 電話での相談にご協力ください。

問 みんなの人権110番 (☎0570-003-110)



3 不安を感じている人へ

新型コロナウイルス感染症拡大やその影響により、普段と同じ生活を送れなかったり、たくさんの情報に惑わされたりして、知らず知らずのうちに「こころ」や「からだ」のバランスが崩れてきていませんか。不安なことは悩みすぎず「落ち込んで当たり前」と自分をいたわる姿勢を持ちましょう。

無理を続けると「こころの病気」になってしまうこともあります。症状が改善しなかったり、つらいと感じたりしたら、ひとりで悩まずに保健センターへご相談ください。

問 保健センター (健康推進課) (☎23-8877)



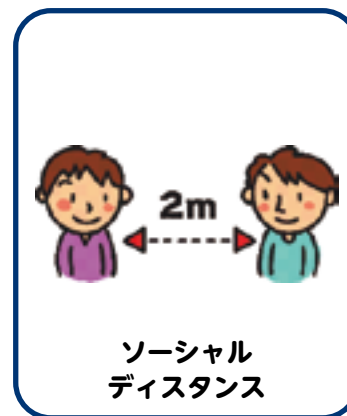
とり入れよう

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

新しい生活様式

厚生労働省から新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を日常生活の中で取り入れていく実践例が示されました。自分や周りの人、そして地域の感染拡大を防ぐため、自身の生活に合った「新しい生活様式」を実践し、定着を目指しましょう。

問 保健センター (健康推進課) (☎23-8877)



一人ひとりができる、大切な人を守る思いやりの日常生活



新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA) をインストールしよう!

「COCOA」とは、新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性を通知で受け取ることができるスマートフォンのアプリです。自分や周りの人の安全を守るため積極的に活用しましょう。詳しくは、厚生労働省HPをご覧ください。



Google Play

ダウンロードはこちらから!



App Store

